



JR産業支援を求め、署名活動を展開

～JR 連合「緊急政策課題の解決にむけた決起集会」に参画～

J R 産業がかつてない厳しい経営状況に陥っていることから、10 月上旬より 11 月上旬にかけ、国に対して①雇用調整助成金特例措置の延長、②公租公課負担軽減措置の延長、③J R 二島貨物会社への経営支援の延長を求める署名活動を実施しました。

署名数は最終的に 32,517 筆となり（単組 25,218 筆、J R 東海連合 7,299 筆）、これまでに実施した各署名活動と比べて、過去最大級の集約筆数となりました。

これは組合員、各級機関の役員の皆様がそれぞれに経営危機を肌で感じ取り、これ乗り越えるためにやれることをやろうと取り組んだ結果であると考えます。あらためてこの取り組みに感謝申し上げます。ありがとうございました！

また、11 月 25 日、この取り組みを受けて開催された J R 連合「緊急政策課題の解決にむけた決起集会」に参画し、集約した署名の提出を行いました。同集会では、上記の支援策の実現に関し、J R 連合「21 世紀の鉄道を考える議員フォーラム」所属議員との課題認識共有化、および財務省・総務省・厚生労働省・国土交通省への要請行動に向けた意思統一がなされました。なお、この一連の取り組みは、労使一体となった取り組みであることから、集会には J R 7 社の会社側からも来賓の参加があり、J R 東海からは木村執行役員・経営管理部長の参加がありました。

今後 J R 東海ユニオンは、各省の要請行動にも参画し、組合員の皆様の想いが込められた署名を各省の大臣等に手交の上、J R 産業支援策の実現を求めています。



伊藤孝恵参議院議員、21 世紀議員フォーラム加入！

上記の決起集会に併せて、同日、J R 連合「21 世紀の鉄道を考える議員フォーラム」第 16 回総会が開催され、J R 東海ユニオンが新規加入議員として推薦した伊藤孝恵参議院議員（愛知・国民）の加入が承認されました。同議員からはこれまでも諸活動への支援を受けてきましたが、今後はより一層関係を強化し、活動上の連携も強化していきます。皆様、どうぞよろしくお願い致します！

